

この「広報ひこね」は47,750部作成し、1部当たりの単価は10円(1円未満切り捨て)です。ただし、原稿作成・編集などにかかる職員の人件費は含まれていません。

出品作品募集

第58回 彦根市美術展覧会

期間 9月17日(休)〜同22日(火祝)  
午前9時30分〜午後6時(最終日は午後5時まで)  
会場 ひこね市文化プラザ

応募資格

市内および近隣市町(東近江市、米原市、愛荘町・犬上郡の各町)に在住か、市内に在勤・在学の人(ただし、中学生以下は除く)

募集部門と会場

▼第1部 日本画Ⅱメッセホール棟2階

▼第2部

洋画(油絵、水彩画、パステル画、創作版画、イラストなどを含む)Ⅱ  
グラウンドホール棟2階第1・第2  
リハーサル室

▼第3部

彫刻Ⅱメッセホール棟3階

▼第4部

美術工芸Ⅱメッセホール棟2階

▼第5部

書Ⅱメッセホール棟3階

▼第6部

写真Ⅱメッセホール棟1階

作品の主な規格(詳しくは開催要項にあります)

日本画・洋画Ⅱ10号以上30号以内(創作版画(洋画)は10号未満可)  
彫刻Ⅱ高さ2m以内×横1m以内×奥行1m以内。ただし、手で移動可能かつ、展示および展示作業に支障をきたさないもの。

美術工芸Ⅱ壁面は縦・横が合計2m以内、立体は1辺12m以内

書Ⅱ額装を含めて15m<sup>2</sup>以内(50R×6尺も可)、帖・巻子・篆刻・刻字も可

写真Ⅱ四切以上全紙までのカラーまたはモノクロ、組写真は80cm×1m以内にとめたもの。デジタル加工などをした場合は、出品申込書にその旨を明記してください。

※いずれも未発表の作品に限る。※額にガラスおよびアクリルを入れないこと。ただし、水彩画・美術工芸・書はアクリルの使用可。

※各部とも、陳列にじゅうぶん耐えられる装飾保護設備(額縁、吊り金具、吊りひも、表装など)を施すこと。

※審査後の入選辞退はできません。※出品作品で公の会場での陳列に不適合とみなされた場合、展示できないことがあります。

出品点数 1部門につき1人1点(写真に限り、1人2点以内)

出品申し込み 出品作品1点につき、出品申込書1通と出品料を添えて、部門ごとの会場へ搬入してください。

出品料 作品1点につき500円

搬入日時 9月4日(金) 午前9時30分〜午後8時、同5日(土)午前9時30分〜午後3時



▲昨年、彫刻部門で市展賞・滋賀県芸術文化祭奨励賞を受賞した「ピンポン球で遊ぶ」

分〜午後8時、同5日(土)午前9時30分〜午後3時

搬出日時 9月22日(火祝)午後5時30分〜同8時、同23日(水祝)午前9時30分〜午後5時

審査、表彰 彦根市美術展覧会審査員により審査し、優秀な作品を表彰するとともに、「広報ひこね」などで紹介します。

※その他詳細は、必ず開催要項をご覧ください。開催要項と出品申込書は、市役所1階受付、支所・各出張所、WAつとねす春日、東山会館、各地区公民館、高宮地域文化センター、みずほ文化センター、市立図書館、ひこね市文化プラザ、各老人福祉センター、障害者福祉センター、ひこね燦はれす、グリーンピアひこね、困教育委員会事務局(市民会館2階)などにあります。また、彦根市教育委員会ホームページにも掲載しています。

問い合わせ先 困教育委員会生涯学習課文化振興室(文化プラザ1階) ☎23-7810番、FAX21-3080番

表紙の写真

ひこにゃんがアメリカ・ハワイ州ホノルル市で開催された、「第30回まつりインハワイ」に参加し、国際デビューを果たしました。

昨年開催した、井伊直弼と開国150年祭の式典に、ホノルル市在住のペリー提督の遠戚を招いたことがきっかけで、ホノルル市長から招待を受けて参加しました。

現地では、ひこにゃんは北村実行委員会会長といっしょにパレードに参加し、現地の人や観光客に、同祭をアピールしてきました。



人口と世帯数

平成21年6月1日現在

人口	111,643人 (-115)
男	54,973人 (-71)
女	56,670人 (-44)
世帯数	42,798世帯 (-61)

( )内は前月との比較



「広報ひこね」は、環境に配慮し再生紙を使用しています。また、揮発性有機化合物の発生を抑えた大豆油インキを使用しています。廃棄する場合には古紙回収に出してください。